

2024年3月期 第1四半期決算

2024年3月期 第1四半期 決算概要 (P/L)	…	1
営業利益増減要因分析	…	2
セグメント別四半期業績推移	…	3
2024年3月期 第1四半期 決算概要 (B/S)	…	4
研究開発費・設備投資額	…	5
地域別決算概要	…	6

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

東証プライム市場 6699

2023年08月

2024年3月期 第1四半期 決算概要 (P/L)

- 自動車機器事業： お客様需要が減少するも、原材料高騰の価格転嫁が進み減収増益
- エネルギーソリューション事業： 部材調達難による生産停滞が解消したことを受け増収増益
- 電子機器事業： グローバルで販売が大幅に増加するも価格転嫁遅れによる材料費率悪化の影響を受け増収減益
- その他のトピック： 円安の影響を受け営業外収益として為替差益7.9億円を計上（前期は9.6億円）
増益による税前利益増により法人税等3.3億円を計上（前期は1.6億円）

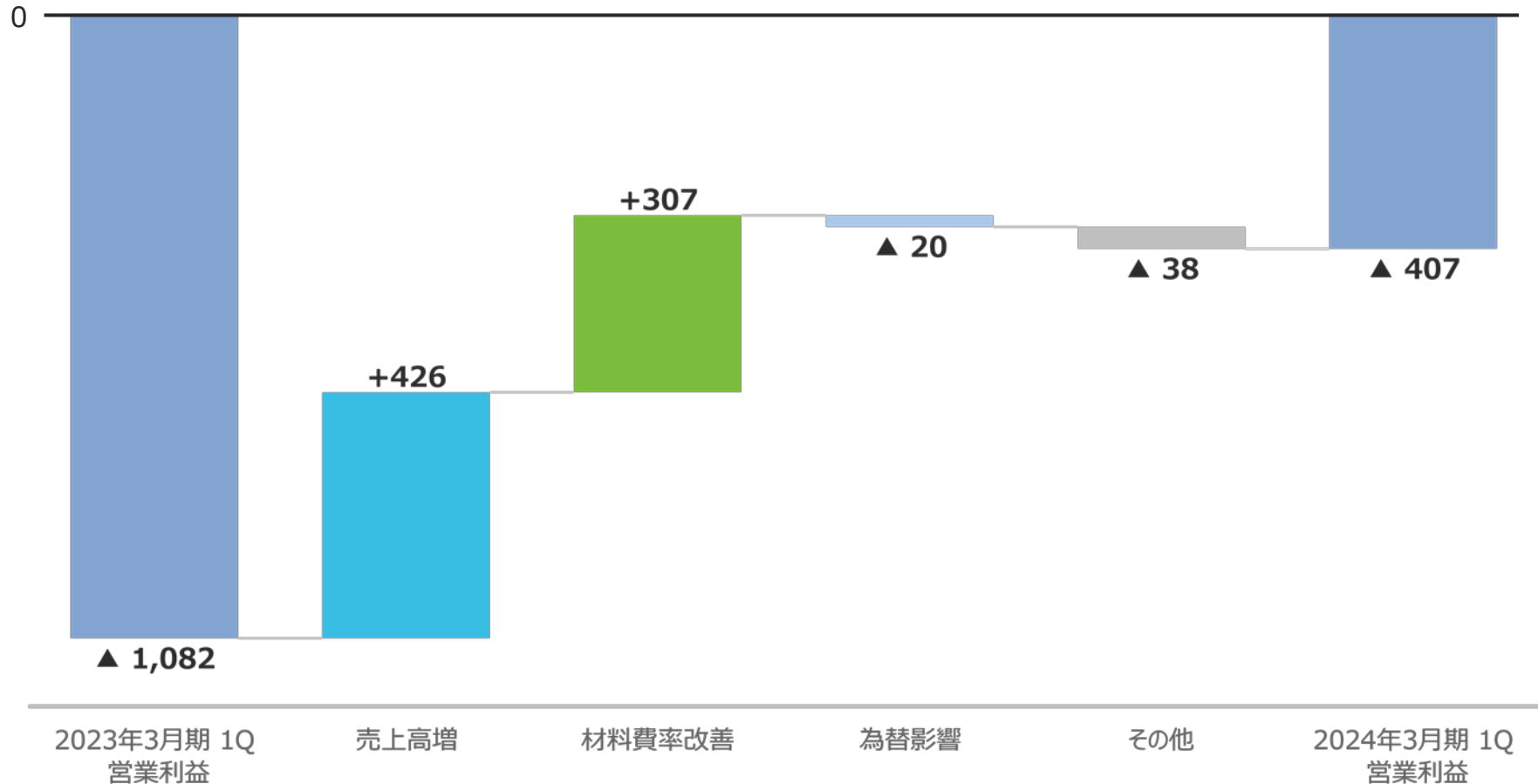
(百万円)	2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	19,837	100.0%	22,110	100.0%	+2,272	+11.5%
自動車機器	7,563	38.1%	7,409	33.5%	▲154	▲2.0%
エネルギーソリューション	4,355	22.0%	5,200	23.5%	+845	+19.4%
電子機器	7,918	39.9%	9,187	41.6%	+1,268	+16.0%
その他事業	-	-	313	1.4%	+313	-
営業利益	▲1,082	▲5.5%	▲407	▲1.8%	+675	-
自動車機器	▲955	▲4.8%	▲477	▲2.2%	+478	-
エネルギーソリューション	270	1.4%	523	2.4%	+252	+93.5%
電子機器	181	0.9%	164	0.7%	▲16	▲9.0%
その他事業	-	-	▲30	▲0.1%	▲30	-
共通	▲577	▲2.9%	▲587	▲2.7%	▲9	-
経常利益	▲205	▲1.0%	279	1.3%	+484	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲351	▲1.8%	▲77	▲0.3%	+273	-
ROE	▲3.4%		▲0.7%		2.7pt	
営業利益率	▲5.5%		▲1.8%		3.7pt	

営業利益増減要因分析

- 売上高は日本国内におけるパワコンの販売回復、グローバルでのエアコン用部品の販売増加が顕著
- 原材料高騰影響の価格転嫁が進んだことで材料費率が改善し、営業利益増加

営業利益増減要因

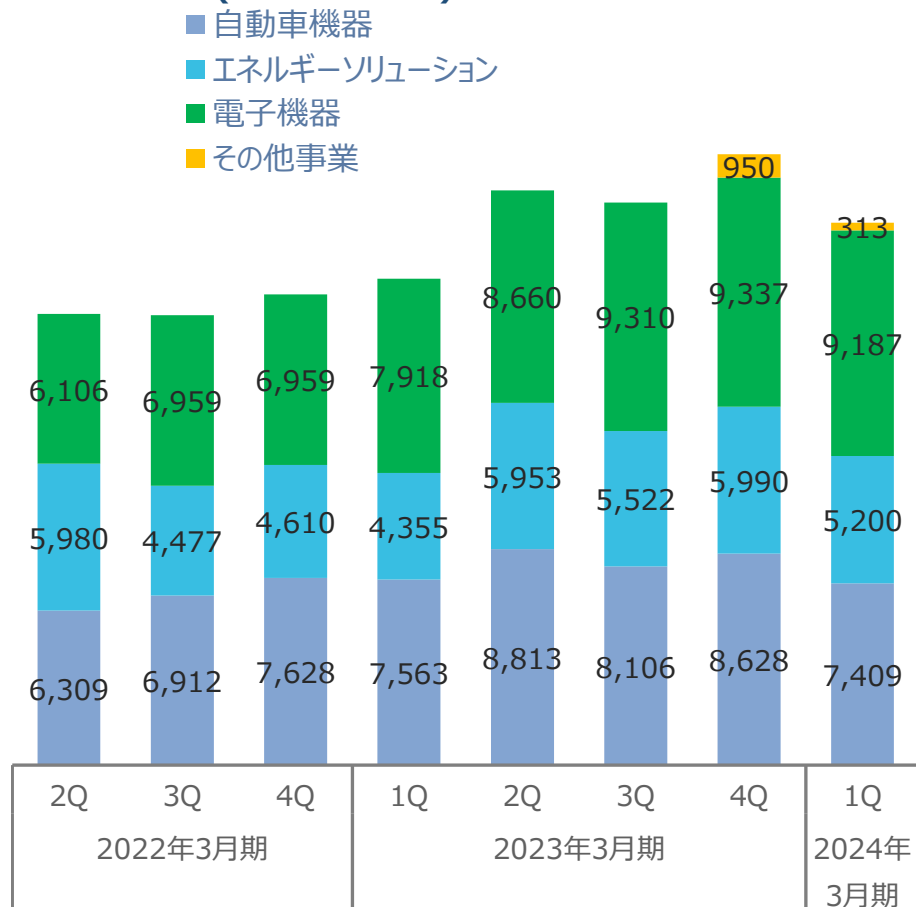
(単位：百万円)



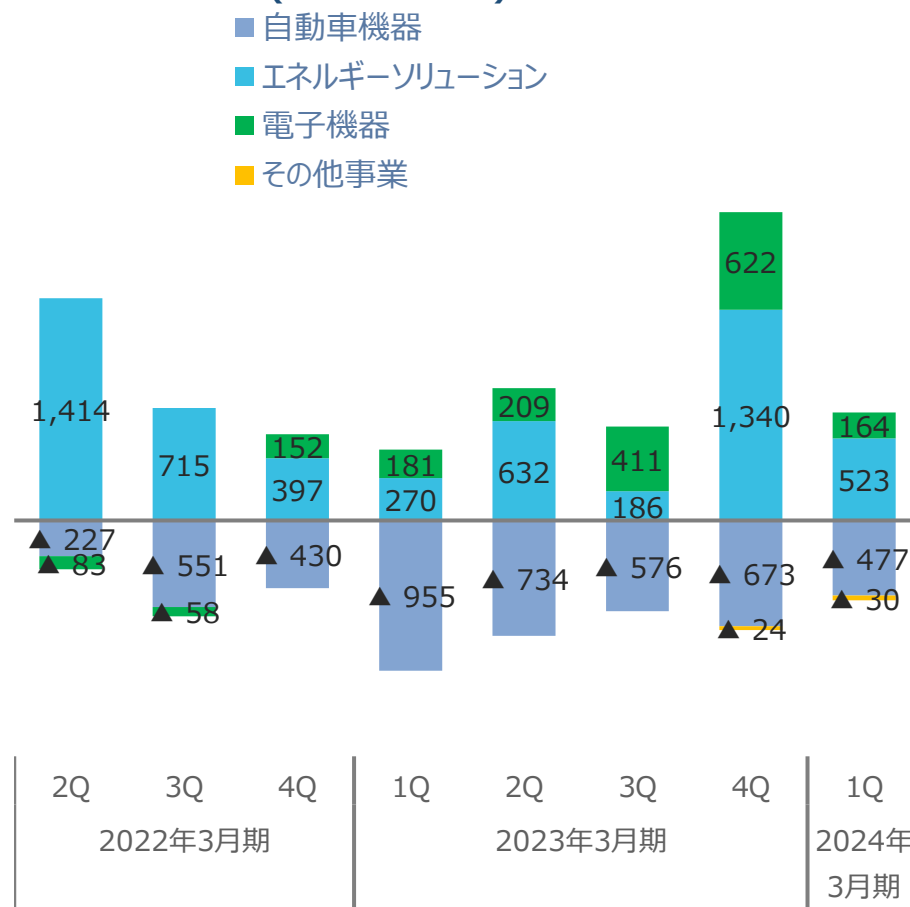
セグメント別四半期業績推移

- 自動車機器事業： 原材料高騰影響の価格転嫁が進み、原価率は改善傾向
- エネルギーソリューション事業： 前々期から続いた半導体不足による生産停滞は解消され、更なるお客様信頼回復に向け活動中
- 電子機器事業： グローバルでの販売は好調に推移するも、価格転嫁遅れにより材料費率が悪化

セグメント売上 (四半期・百万円)



セグメント利益 (四半期・百万円)



2024年3月期 第1四半期 決算概要 (B/S)

- 販売増を見越した在庫の増加により、棚卸資産が増加
- 自動車機器事業の米国主要お客様向け増産対応及びタイ王国での生産拠点集約に対する投資により固定資産が増加
- 設備投資資金、運転資金確保を目的とした新規借入で有利子負債が増加

(百万円)	前期		当期		前期末比 増減額
	2023年3月期	第4四半期	2024年3月期	第1四半期	
	実績		実績		
流動資産	52,074		50,362		▲1,712
現預金	9,640		7,854		▲1,786
受取手形・売掛金	14,823		13,869		▲954
棚卸資産*	22,429		23,350		+921
固定資産	26,652		27,692		+1,040
有形固定資産	18,516		19,483		+967
総資産	78,727		78,055		▲672
支払手形・買掛金	9,928		9,315		▲613
電子記録債務	6,994		5,227		▲1,767
有利子負債**	40,617		41,643		+1,026
負債	67,823		66,475		▲1,348
自己資本	10,779		11,451		+672
自己資本比率	13.7%		14.7%		+1.0pt
純資産	10,903		11,579		+676

*棚卸資産 = 商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

**有利子負債=短期借入金+1年以内償還社債+1年以内返済長期借入金+社債+長期借入金+リース債務

研究開発費・設備投資額

- 主な設備投資増加要因は、米国主要お客様向け増産対応及びタイ王国での生産拠点集約による投資増加

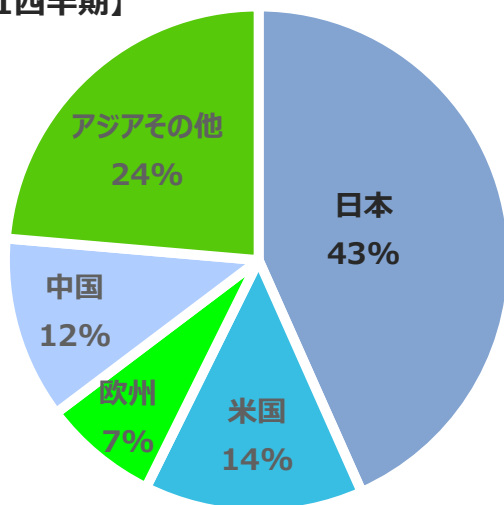
(百万円)	2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期	
	実績	実績	増減額	増減率(%)
設備投資	646	1,199	+553	+85.6%
自動車機器	488	1,057	+569	+116.6%
エネルギーソリューション	17	-	▲17	-
電子機器	31	103	+72	+232.3%
その他事業	-	39	+39	-
共通	110	-	▲110	-
研究開発費	701	668	▲33	▲4.7%
自動車機器	141	142	+1	+0.7%
エネルギーソリューション	366	404	+38	+10.4%
電子機器	165	105	▲60	▲36.4%
その他事業	-	-	-	-
共通	27	16	▲11	▲40.7%
減価償却費	624	662	+38	+6.1%
自動車機器	437	417	▲20	▲4.6%
エネルギーソリューション	34	50	+16	+47.1%
電子機器	138	140	+2	+1.4%
その他事業	-	33	+33	-
共通	13	22	+9	+69.2%

地域別決算概要

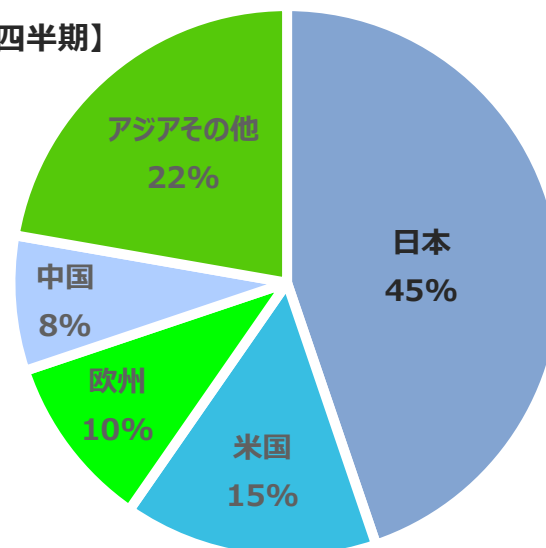
- 日本はエネルギーソリューション事業のパワコン生産停滞解消により増収
- 米国は自動車機器事業の主要なお客様向け販売好調により増収
- 欧州は電子機器事業のエアコン用部品の販売好調により増収

地域別売上高 (%)

【2023年3月期 第1四半期】



【2024年3月期 第1四半期】



地域別実績

(百万円)	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期		
	実績	実績	実績	実績	増減額	増減率
日本	7,386	10,837	8,597	9,901	1,304	+15.2%
米国	1,061	2,170	2,773	3,289	516	+18.6%
欧州	1,254	1,459	1,466	2,250	784	+53.5%
中国	1,304	1,662	2,312	1,749	▲563	▲24.4%
アジアその他	2,236	4,201	4,688	4,919	231	+4.9%